



## 生徒・先生・保護者が全力を ～第1回浦島デーの姿から～

「生徒・先生・保護者が全力で過ごす日」

これは、7年前から今に続く「浦島デーの合い言葉」です。廊下に掲示された右のメッセージについて、疑問を抱いた保護者の方もいらっしゃったのではないのでしょうか。

このテーマが設定された背景には、過去の授業参観を終えた際に、保護者の方からいただいた「参観中に廊下で大声で話をしている」というご意見や、「生徒や先生の日ごろの授業での取組をしっかりと見てもらいたい」という学校の強い思いがあります。

今年も、保護者の方々のご協力のおかげで、生徒や先生が真剣に授業に取り組む姿を見ることができました。授業参観の参加率が約88%であったことから、保護者の方々の関心と期待の高さがうかがえます。今後とも学校とご家庭が力を合わせて生徒の成長を支援していきたいと思っております。

2019.4.27 第1回 浦島デー

**生徒・先生・保護者**が  
**全力で過ごす日**

集中して学ぶ きっちり教える しっかり観る

### 授業風景



### 総会の様子



## 授業・提出物を大切に！

5月13日（月）、14日（火）の2日間、1学期中間テストが実施されます。1年生にとっては、中学入学後わずか2週間余りの期間に学習した5教科の力を発揮するテストとなります。2、3年生は、教科によっては、テスト範囲の中に前学年の学習内容が含まれるため、春休みにしっかり復習した人にはやりがいを感じるテストとなるでしょう。

1・2学期には、5教科から出題される中間テストと、9教科すべての力が問われる期末テストがあります。3学期は学年末テスト（9教科）のみです。（※3年生は学年末テストを実施しません。）すべてのテストが100点満点（技・家：各50点）ですが、成績はテストの結果だけでは決まりません。何より大切なのは、毎時間の授業にどれだけ一生懸命取り組んだか、そして、出された課題（提出物）をどれだけ誠実にやりきったかということです。「授業真剣勝負」とよく言われますが、毎時間の授業に全力をつくす人こそが、成績を向上させる人です。皆さんの頑張りを期待しています。